

フランス国立図書館所蔵

## ペリオ将来敦煌チベット語文献について

今 枝 由 郎

現在パリの国立図書館東方写本部（Bibliothèque nationale de France, manuscrits orientaux. 新館がオープンしたが、写本部は従前どおりリシュリユー（Richelieu）通りに残っている）に所蔵されている敦煌出土チベット語文献は、ポール・ペリオ（Paul Pelliot, 1878-1945）が1908年に敦煌で入手し、1910年に一括して納めたものである。

この膨大な数にのぼる写本は、当初ジャック・バコー（Jacques Bacot, 1877-1965）氏、その後マルセル・ラルー（Marcelle Lalou, 1890-1967）女史により整理された。その目録はラルー女史により『国立図書館所蔵敦煌出土チベット語文献目録』（*Inventaire des manuscrits tibétains de Touen-houang conservés à la Bibliothèque nationale*）と題して三分冊（第一分冊 1939年、第二分冊 1950年、第三分冊 1961年）で出版されている。この目録は、非常に手際よくまとめられた優れたものであり、敦煌チベット語写本研究に果たした貢献は計り知れない。全写本に1番から2216番までの通し番号が打ってあり（第一分冊 1-849番、第二分冊 850-1282番、第三分冊 1283-2216番）、写本を閲覧するには、この番号の頭に Pelliot tibétain を付けて、たとえば Pelliot tibétain 1267 と請求すればよい。こうして現在では敦煌チベット語文献は、非常に整然と整理されており、閲覧も極めて容易である。しかし、ペリオ将来敦煌チベット語文献の全体像を把握するには、以下の三点に留意する必要がある。

## 1) 仮番号

チベット語文献は、敦煌から将来され、国立図書館に納められた当初は、マルセル・ラルー女史が「これを前にすると、興奮を覚える人もいるであろうが、中には尻込みしてしまう人もいる、塊」(第一分冊、v頁)と形容した、雑然とした文献の山であった。文献相互の関係も一切分からず、同一文献でもばらばらになってしまっているものもある写本を整理するために、幾つかの写本には暫定的な仮番号 (numéro provisoire) が付けられた。これは、こうした文書の整理にとっては、至極当然のことである。

逸早く研究者の関心を引いた文書は、まだ整理中にもかかわらず、研究・出版されるものもあった。その場合には、まだ目録番号が確定していなかったがために、仮番号で言及された。次の例が、その代表的なものである。

ジョゼフ・アッカ (Joseph Hackin) は、『10世紀のサンスクリット・チベット語対照語彙集』(*Formulaire sanscrit-tibétain du Xe siècle*. Paris, 1924) の中で、一つの文書を校訂・翻訳しているが、その文書は《Dons 4502, Collection Pelliot N°3531》(v頁)として紹介されている。

また、チベット古代史研究にとって最も重要な文書五点が、バコー、トーマス、トゥサンの三氏によって『敦煌出土チベット史文書』(J. Bacot, F. W. Thomas, Ch. Toussaint, *Documents de Touen-houang relatifs à l'histoire du Tibet*. Paris, 1940-1946) と題して校訂・翻訳されている。このうち三点はペリオ文書であるが、Ms. 249, 250, 252として紹介されている。

ラルー女史による目録が出版されていなかった(前者)、まだ完結していなかった(後者)当時としては、当然のことながら、これらの番号はすべて仮番号である。しかし、現在この二著作を手にして、そこに紹介されている文書番号=仮番号から、実物の敦煌文書を閲覧することは不可能である。なぜなら、仮番号が3531, 249, 250, 252であったこれら四点の文書は、現在849, 1286, 1287, 1288の番号で整理されているからである。ラルー目録の第一・第二分冊の冒頭(両者ともvii頁)には、仮番号・目録番号の対応が示されており、仮番号3531は、目録では849番として整理されていることが分かる。

しかし第三分冊に収録された文書にかんしては、この対応が示されておらず、仮番号249, 250, 252からでは、この三文書が1286, 1287, 1288番として最終的に整理されていることは分らない。また、第一・第二分冊に収録された1282点に関しても、全部で35の仮番号が挙げてあるのみである。

ところが、数十年に及んだ整理の過程で、実際にはもっと多くの文書に仮番号がつけられた。そのほとんどは、あくまで文書整理の便宜上のもので、ラー女史以外の研究者が使用した形跡はあまりない。しかし、目録完成・出版以前にこうした仮番号でペリオ将来チベット文書に言及した研究論文等も幾つかあるので、こうした仮番号と現在の目録番号の対照表を作成しておくことは、一概に無駄なことではないであろう。以下の対照表は、以前筆者がラー女史の敦煌チベット語文書に関する遺稿（注）を整理する作業に関与した機会に作成したものである。仮番号は全部で184にのぼるが、これで全部であるとは断言できない。このうち太字（ボールド）のもの35は、ラー目録第一・第二分冊の冒頭に記されているものである。

問題が残るのは、次の10番号である。各々二つの仮番号が現在の目録では同一の文書に該当する。1(191ter), 1(191<sup>4</sup>)=1179; 70, 241=239; 261, 2014=997; 515, 518=58; 559, 999=1156。例えば、現在の目録番号239は、ラー目録第一分冊の冒頭では、仮番号が241であった旨記されている。ところが、ラー女史の遺稿には、仮番号70の文書は、最終的に目録番号239になったと記されている。どちらとも決め難いので、両者ともに挙げておくことにした。（巻末参照）

## 2) チベット語文書が記されている中国語文書

敦煌文書の中には、単一の言語・文字ではなく、同一文書に複数言語・文字が記されているものが少なくない。たとえばチベット語文書のうち相当数は、既に不要となった中国語文書の裏に書かれており、また中には始めから二国語で書かれた文書もある。こうした文書には、チベット語文書 (Fonds Pelliot tibétain) としての番号と、中国語文書 (Fonds Pelliot chinois) として

の番号とが二重に打たれている。一例を挙げると、Pelliot tibétain 1257は、同時に Pelliot chinois 2046でもある。この文書は、チベット語部分に関してはラルー目録（第二分冊，94頁）に；中国語部分に関しては『国立図書館所蔵ペリオ将来敦煌漢文文献目録』（*Catalogue des manuscrits chinois de Touen-houang. Fonds Pelliot chinois de la Bibliothèque Nationale*）（第1巻，34-35頁）に別々に叙述されている。しかし、分類としては、チベット語文書に入れられており、請求番号は Pelliot tibétain 1257である。この類の二重（時として三重）の番号をもつ文書の一覧表は、セギー女史の手で作成されており、非常に便利である（Marie-Rose Séguy, 'Introduction', in *Choix de documents tibétains conservés à la Bibliothèque Nationale*, tome 1, Paris, 1978, pp. 11-12）。

中国語文書に分類されたもので、チベット語での記載がある文書は、上記の原則にしたがって、チベット語文書としての番号も打ってあり、ラルー目録に叙述されている。しかし、なかにはラルー目録作成時点でチベット語・文字での記載があることが判明していなかったものもある。これらの文書は、当然のことながらラルー目録には記載がない。幸いに『国立図書館所蔵ペリオ将来敦煌漢文文献目録』（*Catalogue des manuscrits chinois de Touen-houang. Fonds Pelliot chinois de la Bibliothèque Nationale*）が、2501-3000番の文書を扱う第2巻を除いて一応完結し、全体像がようやく分かりかけてきた。そこで『漢文文献目録』各巻末の索引及びセギー女史のリスト（上引，13頁）を参照して、中国語文書（Fonds Pelliot chinois）として分類され、Pelliot chinois の番号が打たれている文書のなかで、チベット語が記されているながら——といっても中には数文字だけの書き込みの場合もある——ラルー目録に記載されていない文書の一覧表を作ってみると、以下の通りである。

Pelliot chinois 2035v<sup>o</sup> 1 ; 2053v<sup>o</sup> 1 ; 2080r<sup>o</sup> ; 2093v<sup>o</sup> 1 ; 2094r<sup>o</sup> 3 ; 2190v<sup>o</sup> ; 2247r<sup>o</sup> ; 2426v<sup>o</sup> ; 2732r<sup>o</sup> ; 2853v<sup>o</sup> A2,B ; 2878 ; 2890v<sup>o</sup> 1,3,5 ; 2969 ; 2986r<sup>o</sup> ; 3009v<sup>o</sup> 2 ; 3036v<sup>o</sup> ; 3099 ; 3184v<sup>o</sup> 4 ; 3194v<sup>o</sup> 1 ; 3243v<sup>o</sup> 2 ; 3288v<sup>o</sup> III ; 3289 ; 3303v<sup>o</sup> ; 3305pièce6 ; 3336v<sup>o</sup> a ; 3346r<sup>o</sup> 1 ; 3369pièces8v<sup>o</sup>,14 ; 3430v<sup>o</sup> ; 3555Bpièce3v<sup>o</sup> ; 3643v<sup>o</sup> ; 3666A2b ; 3746v<sup>o</sup> ; 3770v<sup>o</sup> 5 ; 3861,2,7 ; 3892v<sup>o</sup> 1

; 3896v<sup>o</sup>3 ; 3955 ; 3992r<sup>o</sup>3 ; 4032Bv<sup>o</sup> ; 4539v<sup>o</sup> ; 4623v<sup>o</sup>2 ; 4664 ; 4698 ; 4741v<sup>o</sup> ; 4759 ; 4988r<sup>o</sup> ; 5029Av<sup>o</sup> ; 5029Bv<sup>o</sup> ; 5031,37 ; 5528pièces5,6 ; 5551bisv<sup>o</sup> ; 5585v<sup>o</sup>2 ; 5590 (1) v<sup>o</sup>1 ; 6038 (1) v<sup>o</sup> ; 6038 (3) v<sup>o</sup>.

Pelliot chinois の2501から3000番までの文書の整理が完了し、その目録が出版されれば、このリストには漏れているチベット文書が新たに発見される可能性がある。

### 3) 未整理のチベット語文書

ラルー目録は第2216番までを叙述する第三分冊（1961年）で一応完結している。しかし、この目録はペリオが将来した敦煌出土チベット語文献の全体を網羅しているわけではなく、この目録に記載されていない未整理文書も多く残っている。

現時点では、2217番から2224番までの8文書がラルー目録の後に追加されている。

これ以外に、欠番を含んではいるものの3500番から4450番までの950番の仮番号が打たれた文書が一応未整理という形で残っている。この内大半は、*Tshe dpag tu med pa'i mdo* (『無量寿宗要経』) の写本であるということであるが、その詳細は分かっていない。いずれ、詳しい目録が作成され、全貌が明らかになることが待たれる。

以上概観してきたところから分かるように、パリに所蔵されている敦煌チベット語写本は、全体ではほぼ3200点ほどにのぼると思われる。チベット語で書かれた最古の文書としての敦煌文献の重要性は、いまさら改めて述べるまでもないことである。全点マイクロフィルムに納められて、わざわざパリの国立図書館に足を運ばなくても閲覧・研究が可能になった今、一層の研究がなされんことを願う次第である。この小文が、その一助になれば幸いである。

## 註

敦煌チベット語文献にかんするラルー女史の遺稿は、二種類ある。一つは、語彙集である。これは、敦煌文書特有の語彙で、従来の辞書に記載されていない、あるいは従来の定義が適用できないものを、カード式に列挙したものである。この遺稿の重要性は誰しもが認めるところで、その出版が計画されていた（R.-A. Stein, 'Préface', in *Choix de documents tibétains conservés à la Bibliothèque Nationale*, tome I, Paris, 1978, p. 7）。しかし、諸般の事情から、この資料が近い将来に出版される可能性はほぼ無いであろう。それに代わって企画されたのがコンピューターによる重要文書の音節索引で、その第一冊は Yoshiro Imaeda, Tsuguhito Takeuchi, *Choix de documents tibétains conservés à la Bibliothèque Nationale*, tome III, *Corpus Syllabique*. Paris, 1990として出版されている。この冊には、主として歴史関係の文書11点の校訂テキストおよび全音節（約三万）の索引が収録されている。この続きとして、今度は主として仏教以外の宗教関係文書十数点（約三万六千音節）の校訂テキスト及び音節索引が1999年に出版される予定である。

ラルー女史遺稿のもう一群は、文書の転写および注である。全写本を整理し、敦煌文書特有の文字、筆跡に精通していた女史ならではの、正確な読みが記してあり、貴重なものである。中には、文書の修復後読めなくなった、読みにくくなった箇所もあることを考えると、ラルー女史の転写は一層価値のあるものである。この遺稿に、全文あるいは部分転写されている文書は、次の通りである。1, 16, 22, 23, 27, 39, 44, 55, 117, 126, 127, 131, 193, 198, 209, 226, 239, 249, 279, 295, 309, 433, 442, 443, 447, 528, 689, 762, 781, 812, 813, 814, 941, 981, 984, 992, 996, 998, 999（以上第一函）、1000, 1002, 1003, 1006, 1007, 1009, 1011, 1017, 1018, 1020, 1039, 1040, 1042, 1047, 1050, 1051, 1052, 1058, 1060, 1062, 1065, 1066, 1068（以上第二函）、1071, 1073, 1078, 1078bis, 1079, 1082, 1084, 1085, 1086, 1087, 1088, 1089, 1096, 1097, 1098, 1100, 11011, 1102, 1104, 1106, 1108, 1112, 1115, 1117, 1118, 1119, 1120, 1124, 1125, 1126, 1127, 1128, 1134, 1135, 1136, 1139, 1141, 1142, 1144, 1146, 1147, 1148, 1149, 1150, 1152, 1153, 1154, 1155, 1156, 1157, 1159, 1160, 1161, 1163, 1164, 1166, 1168, 1169, 1170, 1171, 1173, 1174, 1176, 1178, 1179（以上第三函）、1180, 1184, 1185, 1188, 1192, 1193, 1194, 1196, 1198, 1203, 1205, 1208, 1210, 1212, 1217, 1222, 1225, 1226, 1229, 1230, 1231, 1235, 1242, 1244, 1245, 1249, 1251, 1254, 1284, 1285, 1289, 1294, 1485, 1962, 2099, 2105, 2111, 2115, 2204, 2205（以上第四函）。

以上のラルー女史の遺稿はすべて、パリにあるチベット宗教研究所（Centre d'études des religions tibétaines）に保管されている。

仮番号	目録番号	仮番号	目録番号	仮番号	目録番号
1(191)	1229	<b>182</b>	296	273	1077
1(191bis)	1179	188(1)	1060	274	1217
1(191ter)	1178	202	996	276	1095
1(191 <sup>4</sup> )	1179	208	1124	277	1080
<b>4(1)</b>	38	215	689	278	1101
<b>4(3)</b>	376	225	1058	279	1128
<b>4(5)</b>	377	230	1285	282	1086
<b>4(8)</b>	379	237bis	1160	283	1085
<b>4(9)</b>	28	<b>241</b>	239	284	1115
<b>7(1)</b>	22	242bis	1172	285	1087
<b>8</b>	184	<b>245</b>	983	286	1119
<b>26</b>	528	246	1283	287	1083
<b>38</b>	24	247	1284	288	1084
<b>48</b>	447	247bis	992	289	1188
<b>53</b>	23	249	1286	290	1089
<b>62</b>	98	250	1287	292	1078
<b>67</b>	102	252	1288	293	1078bis
<b>70</b>	239	253	1185	294	1208
<b>88ter</b>	56	258	1093	295	1100
<b>90(3)</b>	226	<b>259</b>	210	298	1212
<b>97</b>	26	<b>260</b>	999	299	1211
<b>105</b>	2105	261	997	300	1187
<b>111</b>	83	265	1072	301	1130
<b>130</b>	309	268	1079	302	1142
<b>134</b>	209	269	1098	303	1189
<b>135</b>	29	271	1094	305	1018
<b>156</b>	45	272	1096	306	1106

仮番号	目録番号	仮番号	目録番号	仮番号	目録番号
307	1171	<b>378</b>	389	552	1168
308	1222	381	1003	553	1146
309	1132	382	27	554	1174
310	1184	383	1000	556	1226
311	1225	432	1088	557	1127
312	1205	434	1135	558	1152
315	1092	440	1173	559	1156
316	1210	<b>444</b>	981	560	1153
319	1002	448	1117	561	1154
322(1)	1009	<b>455</b>	211	562	1231
322(2)	1006	507	1203	563	1164
322(3)	1017	513	1125	565	1147
322(4)	1011	<b>515</b>	58	572	1149
322(5)	1020	518	58	572bis	1155
<b>326</b>	982	531	1161	582B	1245
330	1	532	1230	588	1163
333	1097	533	1166	611	1120
334	131	<b>536</b>	46	641	1144
335	1104	539	1244	661	1249
336	1118	<b>543</b>	385	<b>719</b>	208
342	984	544	1294	743	193
<b>345</b>	57	545	1169	749	1198
349	1102	546	1113	<b>771</b>	25
353	1073	547	1196	781	1289
354	998	549	1180	817	198
360	1242	550	1176	822	127
364	1254	551	1235	920	1091

仮番号	目録番号
999	1156
1001	1141
1591	1485
1704	2099
2014	997
2036bis	1962
2050	1007
3529	1082
<b>3530</b>	1045
<b>3531</b>	849
4000	1081
4003	1192
4004	1112
4010	1108
5000	1139
5005	1150
8000	1170
8002	1193
8003	1159
8004	1157
8005	1126
8006	1148

次に、逆引き検索の便宜に、目録番号・仮番号の対照を示す。

目録番号	仮番号	目録番号	仮番号	目録番号	仮番号
1	330	211	455	1006	322(2)
22	7(1)	226	90(3)	1007	2050
23	53	239	241	1009	322(1)
24	38	296	182	1011	322(4)
25	771	309	130	1017	322(3)
26	97	376	4(3)	1018	305
27	382	377	4(5)	1020	322(5)
28	4(9)	379	4(8)	1045	3530
29	135	385	543	1058	225
38	4(1)	389	378	1060	188(1)
45	156	447	48	1072	265
46	536	528	26	1073	353
56	88ter	689	215	1077	273
57	345	849	3531	1078	292
58	518	981	444	1078bis	293
83	111	982	326	1079	268
98	62	983	245	1080	277
102	67	984	342	1081	4000
127	822	992	247bis	1082	3529
131	334	996	202	1083	287
184	8	997	261/2014	1084	288
193	743	998	354	1085	283
198	817	999	260	1086	282
208	719	1000	383	1087	285
209	134	1002	319	1088	432
210	259	1003	381	1089	290

目録番号	仮番号	目録番号	仮番号	目録番号	仮番号
1091	920	1132	309	1172	242bis
1092	315	1135	434	1173	440
1093	258	1139	5000	1174	554
1094	271	1141	1001	1176	550
1095	276	1142	302	1178	1(191ter)
1096	272	1144	641	1179	1(191bis)/1(191 <sup>4</sup> )
1097	333	1146	553	1180	549
1098	269	1147	565	1184	310
1100	295	1148	8006	1185	253
1101	278	1149	572	1187	300
1102	349	1150	5005	1188	289
1104	335	1152	558	1189	303
1106	306	1153	560	1192	4003
1108	4010	1154	561	1193	8002
1112	4004	1155	572bis	1196	547
1113	546	1156	559/999	1198	749
1115	284	1157	8004	1203	507
1117	448	1159	8003	1205	312
1118	336	1160	237bis	1208	294
1119	286	1161	531	1210	316
1120	611	1163	588	1211	299
1124	208	1164	563	1212	298
1125	513	1166	533	1217	274
1126	8005	1168	552	1222	308
1127	557	1169	545	1225	311
1128	279	1170	8000	1226	556
1130	301	1171	307	1229	1(191)

目録番号	仮番号
1230	532
1231	562
1235	551
1242	360
1244	539
1245	582B
1249	661
1254	364
1283	246
1284	247
1285	230
1286	249
1287	250
1288	252
1289	781
1294	544
1485	1591
1962	2036bis
2099	1704
2105	105